令和8年11月13日

各　　位

会　社　名　　株式会社 東京一番フーズ
代表者名　　代表取締役社長　　坂本　大地
（コード番号：3067　東証スタンダード）
問合せ先　　執行役員財務経理部長　　荒川　健人
（TEL：03-5363-2132）

通期連結業績予想と実績値との差異、及び特別損失（減損損失）の計上に関するお知らせ

令和８年９月期連結業績予想と本日公表の実績値との間に、下記のとおり差異が生じましたので、お知らせいたします。また、令和８年９月期連結累計期間（令和７年 10 月１日～令和８年９月 30 日）において、特別損失（減損損失）を計上いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

１．通期連結業績予想と実績値との差異について

（１） 令和８年９月期連結累計期間（令和７年 10 月１日～令和８年９月 30 日）通期予想値と実績値との差異

	売上高	営業損益	経常損益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 7,348	百万円 231	百万円 206	百万円 115	円 銭 12.77
実績（B）	7,199	70	110	7	0.81
増減額（Ｂ－Ａ）	△148	△161	△96	△1,087	
増減率（%）	△2.0%	△69.5%	△46.7%	△93.7%	
（ご参考） 前期実績 （令和７年 9 月期）	7,250	195	185	75	8.51

（２） 差異が生じた理由

国内事業一部ブランドにおいては、物価上昇に伴う仕入原価の上昇に伴う販売価額最適化に遅れが生じ、原価率が上昇いたしました。また、不採算店見直しに伴い売上高については一部縮小も発生しております。

海外事業においては、新規店舗開業に伴う費用増加に加えて、既存店舗人員配置最適化及び時期・需要に応じた商品配置が適時に行えなかったことにより、売上、原価、販売管理費の悪化が生じ、国内事業と併せて売上高・営業損益、経常損益それぞれにおいて業績予想を下回りました。

更に、海外子会社においてはいわゆるグループ法人税制の適用対象外であり法人税及び税効果費用計上額に対してはネガティブな影響が発生し、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を下回りました。数値詳細につきましては、本日（令和７年 11 月 14 日）に公表いたしました「令和７ 年 ９ 月期決算短信」をご参照ください。

２．特別損失（減損損失）の計上について

当社は、「固定資産の減損に係る会計基準」に従い、当社が保有する一部店舗資産等の将来の回収可能性を検討した結果、令和８年９月期において、減損損失 42 百万円を含む特別損失 46 百万円計上しました。

以　上